

平成31年度 音楽科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	音楽Ⅱ 改訂版 T u t t i (教育出版)						
副教材等							

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・音楽を「歌う」「聴く」「演奏する」「作る」4つの分野を年間通して学習します。
- ・学習の到達度は、授業で配付するワークシートや実技テストで評価します。
- ・仲間と教え合うやり取りの中で、伝えること、思いやり、感謝の気持ちに触れ、心が豊かになることを期待しています。

2 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3 学習評価（評価基準と評価方法）

観 点	a:音楽への関心・意 欲・態度	b:音楽表現の創意工 夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	音楽を愛好し、音楽文化に関心をもち、個性豊かに意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。	感性を働かせて、音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り、個性豊かに創造的な音楽活動の工夫をする。	自己のイメージをもち、個性豊かに創造的な表現をするための技能を身に付けている。	音楽文化に対する理解を深め、そのよさや美しさを主体的に味わう。
評 価 方 法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

#### 4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	仲間と音の響きを感じよう	【歌唱】 校歌 日本の歌・世界の歌	○	○	○		a: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもってしている。 c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【器楽】 アルトリコーダー ギター	○	○	○		a: 楽器の音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚、雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもってしている。 c: 楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【鑑賞】 オーケストラをめぐる情景	○			○	a: クラシック音楽に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: オーケストラの音色が創り出す表現上の効果を知覚、感受し、楽曲が作られた時代背景と作曲家についての理解を深め、それらの価値を考え、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2 学期	仲間とハーモニーを感じよう	<b>【器楽】</b> 箏 アンサンブル キーボード アンサンブル	○	○	○	a: 楽器の音色や奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: リズムやハーモニーなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 楽器の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		<b>【歌唱】</b> 二部合唱 アカペラ	○	○	○	a: 様々な演奏形態のよさや持ち味に関心を持ち、それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b: 音色やリズム、強弱などを知覚し、雰囲気を感じながら、表現形態による歌唱の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c: 様々な表現形態による歌唱の特徴を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		<b>【鑑賞】</b> 舞台芸術の魅力	○		○	a: 声や楽器の音色、旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら価値を考え、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

3 学期	音楽を伝えよう	【歌唱】 【器楽】 ギター キーボード リコーダー	○	○	○		a: 声や楽器の音色、奏法の特徴に関心を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b: 音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c: 表現したいことを伝えるための技能を身に付け、発表する力をもっている。	観察 ワークシート
---------	---------	---------------------------------------	---	---	---	--	--	--------------

※ 表中の観点について a: 音楽への関心・意欲・態度      b: 音楽表現の創意工夫  
c: 音楽表現の技能      d: 鑑賞の能力

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。